

令和元年度「御所小学校まなびフェスト2019」アンケート結果

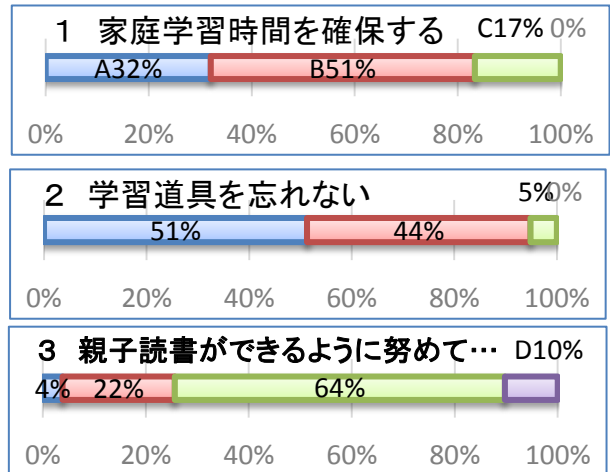
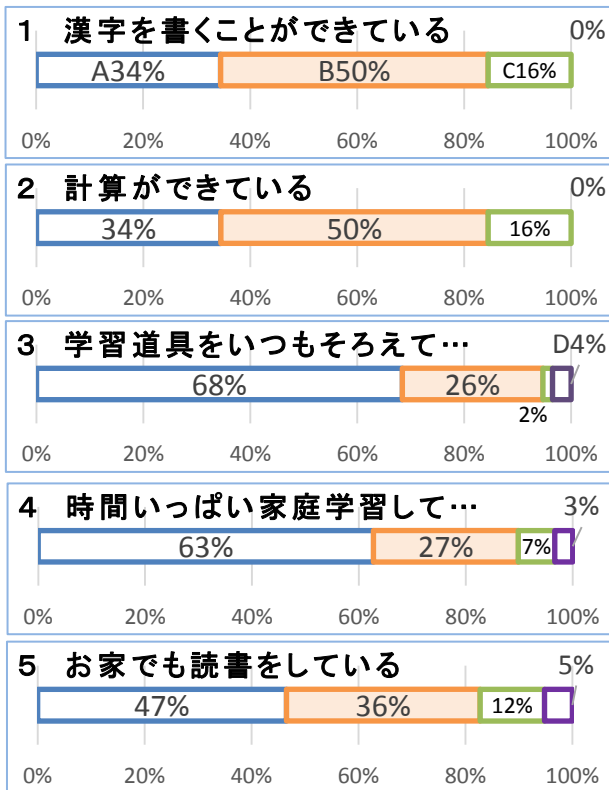
学校・家庭・地域との連携・協働のもと、今年度【まなびフェスト2019】を推進してきました。児童・保護者の皆様にご回答いただきましたアンケート結果がまとまりましたのでご報告いたします。ご協力ありがとうございました。



雫石町立御所小学校 R1.12実施
保護者(78/84回答) 児童(4年、5年、6年回答)

Aよくあてはまる Bややあてはまる Cあまりあてはまらない Dあてはまらない

1 (知) 児童 保護者

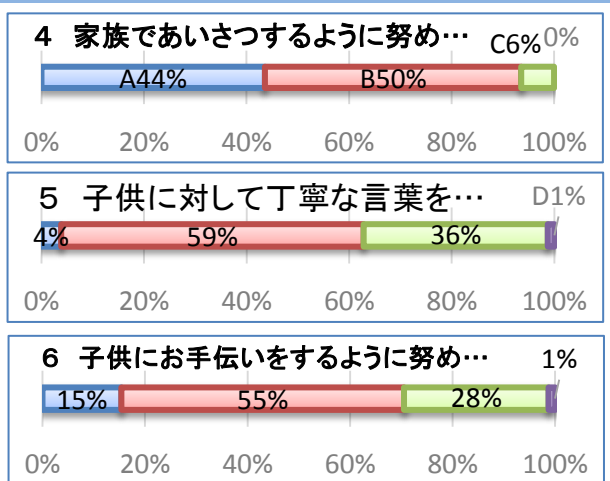
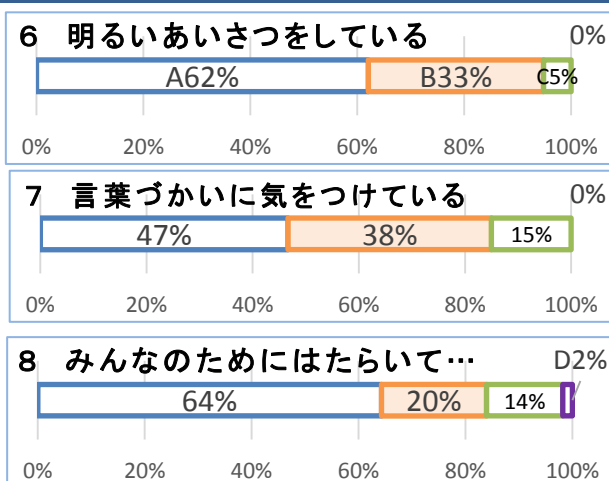


漢字・計算の定着では、児童①「漢字を書くこと」と②「計算ができる」は、どちらもAB合わせると84%であった。児童の④「時間いっぱい家庭学習」は、AB合わせると90%で、保護者①「家庭学習時間を確保する」のAB合わせると83%とほぼ同じである。学習に対する関心の高さがうかがえる。

読書については、児童⑤「家でも読書をしている」はAB合わせると83%（昨年57%）で、保護者③「親子読書に努めている」はAB合わせると27%（昨年46%）であった。

(知)では、家庭での親子での読書活動を伸ばしていくことが今後の課題である。

2 (徳) 児童 保護者

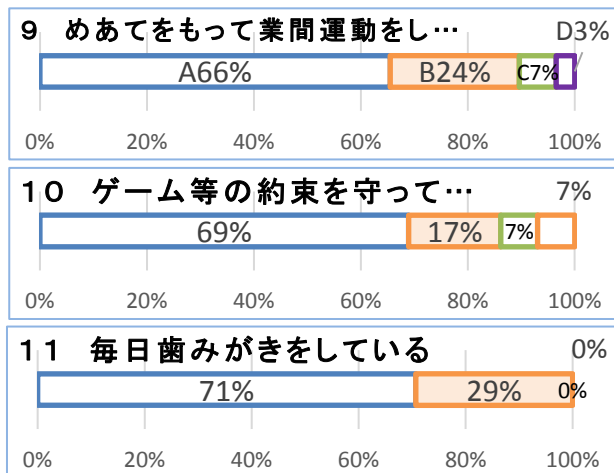


児童の「明るいあいさつ」は、AB合わせると95%で、保護者④「家族であいさつ」は、AB合わせると94%（昨年92%）である。児童と保護者のあいさつは、ほぼ同じであった。児童の「言葉づかいに気をつけている」はAB合わせると85%（昨年72%）で、保護者⑤「ていねいな言葉づかい」は、AB合わせると63%（昨年67%）である。児童⑧「みんなのためにはたらいている」は、AB合わせると84%である。保護者⑥「お手伝いをさせている」は、AB合わせると70%である。

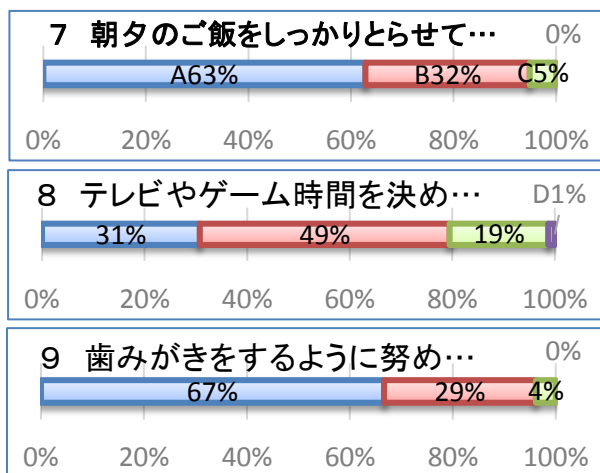
(徳)では、言葉づかいは、児童の意識は高まってきているが、今後も継続して取り組むことが課題である。

3 (体)

児童



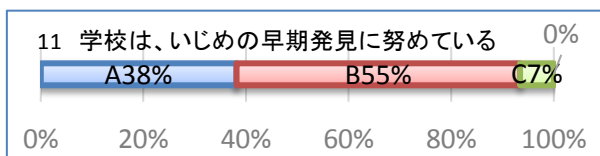
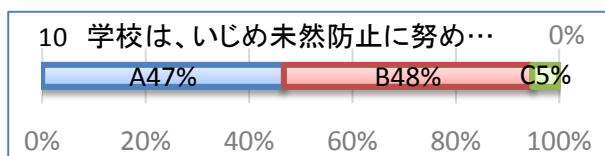
保護者



児童の⑨「めあてをもって業間運動をしている」は、AB合わせると90%（昨年69%）である。保護者の⑦「朝夕のご飯をしっかりとらせている」については、AB合わせると95%である。運動は、児童の意識の向上が大きく見られた。児童の⑩「テレビやゲームの時間を決めて守っている」はAB合わせると86%（昨年82%）で、保護者⑧「テレビやゲーム時間を決めて気をつけさせている」では、AB合わせると80%（昨年73%）である。児童・保護者の意識が高まっている。歯みがきについては、児童は、AB合わせると100%で、保護者⑨「毎日歯みがきをするように努めている」については、AB合わせると96%（昨年93%）である。

(体)では、どの項目も意識の向上がみられるが、今後もゲームやテレビの時間や約束を守ることを向上させていきたい。

4 いじめ防止について 保護者

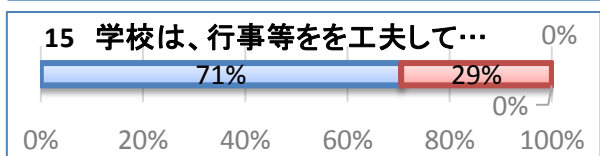
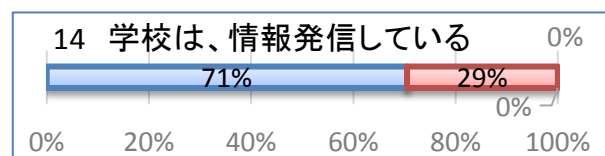
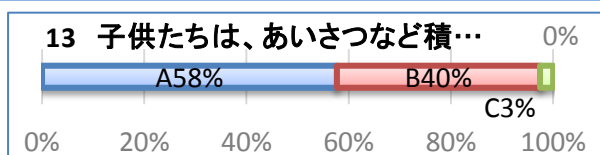
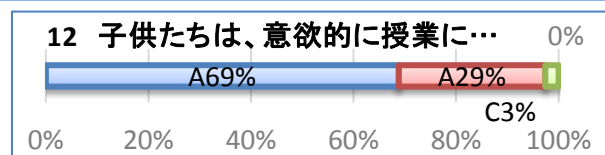


⑩「学校は、いじめ未然防止に関わる取組みに努めていると思いますか」では、AB合わせると95%（昨年89%）である。⑪「学校は、いじめの早期発見に関わる取組みに努めていると思いますか」は、AB合わせると93%（昨年90%）である。

人間関係のトラブルは、成長過程の子供たちには起こり得ることである。しかし、いじめは人権侵害であり、いかなる理由があっても許される行為ではない。これからも、学校・家庭が連携していじめの未然防止・早期発見の取り組みを続けていきたい。

(春のPTA総会で配布いたしました「御所小学校いじめ防止基本方針」は、ホームページにも掲載してありますのでご覧ください。)

5 学校や全校児童の取り組みについて 保護者



⑫「子供は授業や行事に意欲的に」は、AB合わせると97%である⑬「子供はあいさつしている」は、AB合わせると98%である。⑭「学校は校報やホームページ等情報発信に努めている」は、AB合わせると100%である。⑮「学校は行事や授業を工夫している」は、AB合わせると100%である。学校や全校児童の取り組みについては、4項目全てで97%を超える高評価となった。

総 括

アンケート結果は、ほとんどの項目で90%を超えており、良い評価でした。「御所小学校まなびフェスト」を児童・保護者・学校がそれぞれが同じ目標に向かって取り組むことで、統合3年目の大きな成果を上げることができました。今年度の課題を踏まえ、これからも新生御所小学校の「よさ」を引き出していきたいと思います。今後ともご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

